

活動紹介 @ 子ども食堂(大人とのふれあい)

令和6年7月27日に、山之坊町公民館で開催された『子ども食堂(大人とのふれあい)』に、市職員がお邪魔してきました。こちらのこども食堂は、老人会である山之坊延命会の会員さんが中心となり、山之坊町のこども会と協力して開催されています。開始時間より早めに伺ったのですが、既に会場一杯にテーブルとイスが並べられ、食事の配膳も完了して準備万端でした。



唐揚げの下にポテトフライが隠れてます！！

災害備蓄品のおにぎりは、五目おこわ、鮭、わかめの3種類があり、湯煎をするだけで食べられるので、災害時も安心★

今回のメニューは、賞味期限が近づいているため、受け取りを希望するこども食堂へリサイクル館の運営事業者から配布された災害備蓄品のおにぎり、手作りの唐揚げとポテトフライでした☆

子ども食堂
(大人とのふれあい)
山之坊延命会

毛筆で書かれた看板！
達筆でカッコイイ！！



ボランティアの方々にもインタビューしてきました！！



こども食堂を主催している、
山之坊延命会の皆さん

小さいお子さんの相手をしたり、
地域の方とお話しをしたり、皆
さんイキイキと活動されています。



受付では、学年の確認だけして
ますが、こどもから大人まで
地域の方は誰が来てもOK
です！！！！

今回は、こども会主催の七夕祭りが夕方から開催される
ので、こども食堂で晩御飯を食べてから七夕祭りに参加
できるように、16時からの開催でした。12時位から唐
揚げとポテトフライを準備してくれていました☆
こども会と延命会の連携が素晴らしいです★

普段は11時からの開催が多く、朝7時半位から準備に取り掛かっておられます。
準備がとても大変だと思うのですが、『**大変よりも楽しい！！**』と、延命会
の皆さんが話されていました。ここに来れば、色んな世代の方に出会う事がで
きて、家に居るより楽しいそうです。
皆さん、毎月のこの活動を楽しみにしておられました☆



代表の三浦さんにインタビューしてきました！

こども食堂をはじめたきっかけは？

地域の方に発信したい事は？

延命会会長兼こども食堂
代表 三浦さん

会場はとっても賑わって
ました☆彡

元々は、延命会の活動として、こども会と連携して防災訓練後の炊き出しやこども会での会食などをやっていましたが、こども達をより一層大事にしていくためにも、こども食堂としての活動を始めました。

普段から、こどもの登下校の見守りボランティアをやっており、毎朝、顔を合わすこども達だけでなく、つながりのないこども達にも、どんどん来てもらってつながりを持つことで、こども達を守っていきたいと考えています。



今回はおにぎりでしたが、普段はカレーやシチューが多いです！！



七夕なので、浴衣が可愛い♡



利用者さんの声を聴きました！



- 違う学年の子と仲良くなれたりして友達が増えるし、イベントも楽しいです。(参加回数10回以上)
- 人見知りがマシになり、お年寄りとも気軽に話ができるようになれました。(参加回数6回)
- 朝の見守りの人がやってくれてるから、お年寄りとも顔見知りになれました。(参加回数5回)



孫も大きくなってしまったが、ここに来たらこども達と関われます。(参加回数2回)



コロナ禍で、人が集まってワイワイと食事する機会がなくなった。良い経験になっている。習い事があるので頻繁に来れないが、来れる時は参加したい。(参加回数2回)



ここに参加すると、地域の知り合いが増えます。こども達の新たな一面も見れて嬉しいです。(参加回数3回)

顔見知りのお年寄りがいてくれて、顔を見ると、「おいでや！！」って声をかけてくれる。参加者みんなが顔見知りです。(参加回数10回以上)

ひとりっ子なので、ここに来ると友達がいるので喜んでいる。イベントが減ってしまったので、参加できる時には参加したいと思っている。(たまに参加)

こども会とコラボしてやってもらえる事がありがたい。こども達も家で食べるより喜んでおり、社会性も身に着くと思う。見守りのボランティアもしてくれている方達なので、親も子も顔見知りになれて、とても安心している。(毎回参加)

ご協力、ありがとうございました!!

